

樹木だより

タチヤナギ



ヤナギ類の花は、4月の下旬ごろから開きだすものが多いが、タチヤナギの開花は、5月も中旬を過ぎてからである。

雄花には、雄ずいが3本あるから、他のヤナギ類との区別は容易だ。

葯が開く前には、雄ずいがぐんと伸びだしてくる。基部には蜜腺が2個あって、虫たちをさそっている。

(造林科 菊沢喜八郎)